

和歌山南ロータリークラブ週報



WAKAYAMA SOUTH R.C. CLUB WEEKLY

2023年2月 第1週

2022～2023年度
国際ロータリー・テーマ

事務所 〒640-8215 和歌山市橋丁23
N-4ビル 2F
TEL(073)423-8822 FAX(073)423-8821
http://www.wminamirc.jp/

ガバナー	森本芳宣	幹事	石橋英二
会長	中村和子	会長エレクト	小野正克
直前会長	上西豊基		
副会長	岩本 研	副委員長	橋本忠通
会報委員長	戸井洋木	広瀬晋作	岩橋一博
委員	林 勇伺		
	志賀功樹		



例会場 〒640-8156 和歌山市七番丁26-1
ダイワロイネットホテル和歌山 TEL(073)435-0055
例会日 毎週金曜日 12時30分～13時30分

2022-2023年度 RI会長 ジェニファー E. ジョーンズ 「 IMAGINE ROTARY 」

本日のプログラム

2023年2月3日(金) No.2906

第2963回 例会

- ソング「君が代」・「奉仕の理想」
- 山中 静 会員を偲んで

次週のプログラム

2月10日(金)

- ソング「我等の生業」
- 第3回 ID.M. 発表

会長報告

先日から10年に一度といわれる寒波により日本海側、東北、北海道だけでなく和歌山も雪景色となりました。皆様にはけがや事故が無くご無事だったたでしょうか。さて、3月に姉妹クラブの台湾岡山ロータリークラブの方々が和歌山にみえます。久々の海外からのクラブ訪問です。歓迎して友好を深めましょう。



日本統治時代(1895から1945年)旧制台北高校で刊行された校内紙「翔風」の創刊号が復刻されました。台湾文学研究者の河原功さん74歳が見つけた1世紀近い時を経て世に送り出された「翔風」には直木賞作家邱永漢さんら台湾人と日本人が分け隔てなく集い、執筆しているのが特徴で、植民地下に生きたエリート青年たちの動向を知る最良の資料であると言えます。復刻された「翔風」の全号は東京都文京区湯島の「台湾協会」で閲覧出来ます。



前週の報告 2023年1月27日(金)
出席報告 会員71名(出席規定適用免除会員6名)
出席49名 ホームクラブ出席者69. 01%

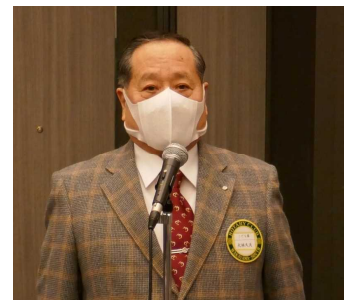
幹事報告

今年度のIMは3月18日から4月1日に変更になりました。来週1月31日は第3回クラブ協議会です。理事・委員長の皆様よろしくお願いします。2月3日の例会は山中静会員を偲んでとして、4名の会員に山中会員の思い出を語っていただきます。



ロータリーソング

大林SAAソング副委員長
本日のソング
「四つのテスト」



ゲスト紹介



宮本親睦活動委員
本日のゲストのご紹介

出席報告



雑賀出席委員長
本日の出席報告

四つのテスト (言行はこれに照らしてから) I 真実かどうか II みんなに公平か III 好意と友情を深めるか IV みんなのためになるかどうか

米山奨学生



米山奨学生王欣儀さんが本日の例会に出席しました。越部カウンセラーより紹介があり 王欣儀さんスピーチ後に中村会長より米山奨学金1月分をお渡ししました。



ニコニコ箱



奥様誕生日・・・金谷君・西村君
事業所創立・・・西村君・村上君
入会記念日・・・豊田君・前畑君・山田守君

豊田君・・・今年初めての出席となりました。
今年もよろしくお願いします。

越部君・・・橋本先生、植田さん ごちそうさまでした。
広瀬さん、お心遣いありがとうございました。

計 ¥37,000 - 累計¥1,330,430 -

野村壮吾 ガバナーノミニーより



マイロータリーの研修会の案内です。
3月6日マイロータリーの研修会があります。
Zoomで参加できますので参加よろしくお願ひします。
案内は後日、事務局からあります。

1月 お誕生祝



奥様お誕生祝の西村昌記会員と金谷直俊会員です。



本日のお食事



本日は100万\$の食事となっております、例会費負担を軽減した分は米山、R財団への寄付金にまわしております。
皆様のご協力に感謝申し上げます

卓 話

～ 和歌山県の空き家問題について ～

末吉 亜矢 会員



和歌山市畑屋敷で「三商」という不動産会社を経営しています末吉亜矢です。三商という社名の由来は、「売り手よし」「買い手よし」「世間よし」の三つの「よし」を心掛け、不動産を売る人、買う人、借りる人がともに満足でき、また社会貢献もできる事業の創出を目指しています。

和歌山県内外問わず、不動産売買、賃貸、管理、建築、リフォーム、資産運用等、不動産に関わる幅広いニーズに対応しております。

私の趣味はテニス、そして「日本全国100名城」というスタンプ帳を持って、全国の100名城めぐりをしています。

2年前からまわっていますが、残り4カ所となりました。北海道の根室チャン城、沖縄の今帰仁城、中城城、そして、兵庫県の竹田城です。竹田城は雲海が見られる時期に行きたいと思っています。

「和歌山県の空き家問題について」ですが、日本全国に約850万戸の空き家があると言われていています。全国の住宅総数の13.6%が空き家とのことで、都道府県の中で、和歌山県が一番空き家が多く、18.8%、続いて、2番目が徳島県18.6%、鹿児島県18.4%、高知県18.3%と続いています。その結果を受け、和歌山県では、空き家対策に対応する課が設置され、空き家対策に取り組まれています。

私が所属する和歌山宅建協会も、「無料空き家相談会」を開催していて、私も相談員として参加させていただいています。

一方、空き家率が低い上位は、埼玉県、沖縄県、東京都、神奈川県、愛知県などです。

沖縄県は、県外からセカンドハウスとして物件を持たれる人も多いようです。

最近では、リモートワークも普及してきていますし、和歌山県は関空からもアクセスよく、白浜空港も東京方面からの便も増えて、旅行客も増えていると聞きます。

和歌山県も、県外からの移住・定住希望者を募る、または、一時的な移住者を募るというのも良いと思います。他にも、不動産の活用方法については、打つ手は無限にあると思います。

数年前に発表された各都道府県の「一人暮らし満足度ランキング」では、和歌山県は満足度全国1位でした！

和歌山は気候も良い、食べ物も美味しい、人も温かい。良いところがたくさんあります。全国にその魅力を発信して、移住者・定住者を増やす等で、空き家率を改善できればと思います。



卓 話

「私と仕事」

川島 有紀子 会員



私は和歌山市岡山丁で「㈱ユーリカモーメント」という不動産業を営んでいる川島有紀子です。

私の現在の仕事は不動産業を営んでおりますが、この不動産業を開業する前はごく平凡な雑用事務をしていました。

ある時、飲食部担当の事務員さんに会計処理について尋ねられ、帳面をつける仕事はしていなかったため、？となりになりました。

その後もなぜか色々なことを聞いてくるようになり、一緒に解決を図るため帳面やPLを見るようになりました。

すると、まさかの赤字運営をしていた事に気づき目が点になりました。

メイン事業でないという事もありますが、これでいいのかな？と疑問に思っていると、私とその運営を何とかするように指名され、ここから内部事情を把握していくことになりました。

問題点は(割愛)。言い出したらキリがないほどたくさん問題を抱えていました。

その問題は目を光らせて管理する人間がいなかった事が原因の多くであり、経営側がいればここまでのことにならなかったであろうという事でした。

今からでもやれることをしなければ！と直接業務に参加することになりました。

私がまずやったことは出勤して先ず机を拭き掃除しました。

すると、高校生や成人スタッフはスマホで遊んで事務室に籠り、全く手伝う気配はなく私は、「自分が一生懸命手本を見せればみんな真似してくれるかもしれない」と考え色々なことにトライしました。

数か月たち、どんどん仕事をしない子たち。私は掃除のおばちゃんになった気持ちでした。

スタッフはお客さんがいるときは仕事をしてくれます。

というのは接客は好きなようで、つまらないコソコソした仕事が面倒くさいというようなことでした。

私は、一つ一つ業務を覚えていき、レジ、発注、ハンディ、接客と次第に業務全般ができるようになりました。

その際にはスタッフの言い分に対抗するため、保険関係や経理について勉強しました。

飲食店の効率を上げるため、仕込み作業は昼の人間を雇い業務の分野分けをしました。

私の業務は9時に出勤し食材のチェックをし、一旦帰り、事務をし、夕方自分の担当の仕込みをしそのまま営業。店舗片付け後清掃し、帰りは早くて深夜2時。そんな生活を年末年始以外の363日続けました。

そんな生活の中でなぜ続けられることができたかという、それは新しく入ってくれた子たちや新しいおば様スタッフ

などがとっても優秀で一生懸命やってくれましたし、飲食店なので急な予約でスタッフが足りないときも周りの友達が何人も手伝いに来てくれました。

これはかなり大きい助けとなりました。そして何よりもお客様がとっても喜んでくれて、月曜に来るお客様や火曜にくるお客様、毎月1回くるお客様、週に一度くるお客様、という固定のお客様が付きまして。

FCのお店でこれだけ常連のお客様が付くことは全国でもここくらいしかないと言われ、SVにもおっしゃっていただき、お客様からお礼のお手紙や本部にもお礼のメールが届いたり、クレームは来るけど感謝のメールが来たのは大変珍しい事ですと言って頂くようになり、次第に、衛生検査や接客ランキングでも1番を頂く事が出来ました。

そして、私が入った月からは黒字になりオープンからの赤字をすべて取り戻し当店の月時売上の最高記録を更新しました。

そして、仕事の中で得たものは仕事へのスキルばかりでなく、スタッフやお客様と今でも仲がいい事です。

私はこれを私の“かけがえのない財産”だと考えています。また常連のお客様や元スタッフは不動産の方でも連絡を頂き土地購入をしてくださったりとたくさん勉強したことが今生きてきてると思っています。

私がなぜ頑張れるのか？その根源には”お客様に喜んでいただきたい””お客様を笑顔にしたい”、”喜んでいただけるにはどうしたらいいのか？”その一心で全ては『おもてなしの心』を大切に考えており、”ペイフォワード”の気持ちを大切に考えております。

お客様を笑顔にすることそれが私の仕事だと思っています。



私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

1905年にシカゴで創設されたロータリーでは、110年以上、さまざまな職業をもつ人や市民のリーダーが「世界を変える行動人」となり、その経験と知識を生かして社会奉仕活動や人道的活動に取り組んできました。識字率向上、平和構築、水と衛生の改善など、幅広い分野で持続可能な影響をもたらすために、ロータリーの会員は毎日、世界のどこかで活動しています。



ニーズを見極め、解決策を出す

ロータリーでは、各会員がもつスキルと情熱を、地域の問題解決に生かしています。多様な分野の経験と知識を結集すれば、ニーズを的確に見極め、解決策を見出すことができます。



行動を重視する

私たちは、自分たちでアイデアを考え、実行に移す「行動人」。クラブで、または国内や海外の仲間たちと一緒に、和気あいあいと活動しています



より良い今日と未来をつくる

ロータリーの会員は、今日の社会をより良くするための機会を見出し、明日を担う次世代に投資しています。



草の根レベルで地域を変える

私たちは、地元の人びとや団体と協力しながら、地域に根ざして活動し、持続可能な変化を生み出します。

卓話会員のご紹介



拓植プログラム委員長より本日卓話の川島会員、末吉会員のご紹介がありました。



親睦活動委員会メンバー

